

令和5年度 代田陶芸教室 年間カリキュラム 研究科

午前10:30~12:30 午後13:30~15:30

NO	金曜日	制作内容	粘土	土量kg	個数	技法	備考
①	4/21	面取り作品	信楽赤K	1.5	1~2	紐作り	厚めに作り、切り糸でそぎ落として模様にする
②	5/19	古信楽作品	古信楽	1.5	1	紐作り	花入れや、鉢など “土灰釉(どばいゆう)”を掛ける作品を作る
③	6/2	型おこし作品	信楽白	1.2	4	板作り	型を使って小鉢を作る(厚さ7mm) つけ高台の作り方
④	6/30 午前	施釉:①②	—	—	—	—	施釉:①面取り作品 ②古信楽作品
⑤	7/7	透かし彫作品	信楽白	1.2	1	自由	成形後に針などで模様をくり抜く ランプシェードや菓子鉢など
⑥	7/21	蕎麦猪口	信楽白	1	2~3	板作り	粘土を5mmに伸ばし、型で成形 (ポリ袋・新聞紙持参)
⑦	8/4	備前 灰釉作品	備前	1.2	1~2	紐作り	自由な形で制作する 素焼き後に灰釉を掛ける (還元焼成)
⑧	9/1	施釉:③⑤⑥	—	—	—	—	施釉:③型おこし ⑤透かし彫作品 ⑥蕎麦猪口
⑨	9/15	印花作品	五斗蒔黄土	1	1~2	自由	成形後に素焼き印などで模様をつける 素焼き後に白化粧を埋め込んでから施釉する
⑩	10/06 午前	掻き落とし作品(成形)	信楽白	1	1	自由	模様を施すための鉢・皿などを作る (成形のみ 高台削り、模様は次回)
⑪	10/20	掻き落とし作品(仕上げ)	—	—	—	—	⑩に化粧土を塗り、模様を削り出す
⑫	11/17	くりぬき陶管 <small>とうばこ</small>	信楽白	1	1	くりぬき	“くりぬき”技法(本科・土鈴)の応用で、ふたものを作る
⑬	12/1	施釉:⑦⑨⑩	—	—	—	—	施釉:⑦備前作品(灰釉・還元焼成) ⑨印花作品 ⑩掻き落とし作品
⑭	12/15	抹茶茶碗	五斗蒔黄土	0.8	1	紐作り	抹茶茶碗らしい高台削り・内側の削りだしをする
⑮	1/19	織部風 板作り鉢	信楽白	1.2	1	板作り	本科「角鉢」の応用 織部風の鉢を板作りで制作する (ポリ袋・新聞紙持参)
⑯	2/2 午前	施釉:⑫⑭	—	—	—	—	施釉:⑫くりぬき陶箱 ⑭抹茶茶碗
⑰	2/9	自由制作	混合土か 信楽白	1.2	1~2	自由	混合土(いままでの制作で残った粘土)で自由に制作する
⑱	3/1	施釉:⑮⑰/講評会	—	—	—	—	施釉:⑮織部風板作り鉢 ⑰自由制作